

事例6

< 事例概要 >

処方時に間違いがあり過量投与に至った

リドカイン点滴静注液 1 %（リドカイン）：抗不整脈薬

- ・ 50 歳代、致死性不整脈

- ・ リドカインの使用経験が少なかった医師は、添付文書を確認し、リドカイン 1 % 200 mL を 30 分で点滴投与と処方した。薬剤師は点滴速度を確認しなかった。看護チームはリドカイン点滴バッグの取り扱いが不慣れであり、自然滴下で指示通り点滴を投与した。

- ・ 投与開始約 15 分後、けいれんが出現し心肺停止となり、当日死亡。

- ・ 死因は、リドカイン中毒。死亡時画像診断（Ai）無、解剖無。